

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

明るく積極堅実経営。都市鉱山開発企業として資源循環型社会を形成し豊かな住・生活環境を提供。

一級施工管理技士数
10名

② 中長期の経営戦略

1. ワンストップ・サービス提供

解体事業・環境事業・金属事業の三位一体で、工場・倉庫解体から有価物買取・廃棄物処分まで統合的に対応

3. リサイクル技術の深掘り

金属・プラスチック・木材などリサイクル資源の回収率向上と付加価値を高める。リサイクル率改善

2. 解体事業を成長エンジンに

金属事業・環境事業とのシナジーを活かし、売上高増加を目指す。国徳工業やミツエを含む陣容を拡充

4. 循環資源の安定確保

新規仕入先開拓、大手企業との営業展開、大手リース会社とのタイアップで調達幅を拡大

③ 対処すべき課題

① 解体事業の拡充

- 高度経済成長期の建築物が更新期を迎え社会的ニーズ急速高まり
- 特定建設業許可取得と監理技術者確保で大型工事元請受注増加が必須
- 現在10名の一級施工管理技士をさらに拡充し施工体制強化

② 事業領域の拡充

- DX・技術革新による社会構造変化に対応した機敏な事業体制の構築
- 廃棄物からの有用金属回収率向上と再生資源付加価値向上
- 家電量販店やネット通販など大規模排出元への営業展開

③ 経営基盤強化

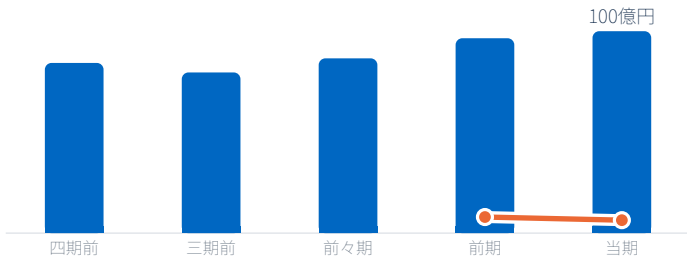
- 人材確保と育成による施工体制拡充と安全衛生強化が急務
- 少子高齢化による人材難対策として機器自動化・遠隔操作など先端技術導入
- コーポレート・ガバナンス充実と内部管理体制強化で事業拡大対応

面接で使えるポイント

- 都市鉱山開発企業として資源循環型社会形成に貢献。解体事業・環境事業・金属事業の三位一体経営
- 2025年12月にミツエを子会社化。10名の一級施工管理技士で大型工事元請受注を拡大
- 約30社のリサイクル企業ネットワークで全国規模の廃棄物処理対応。少子高齢化時代の先端技術導入推進

証券コード 5699

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
100億円営業利益率
6.4%財務健康度
63点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 39.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
499万円
鉄鋼内 38位/38社平均年齢
40.0歳
鉄鋼内 31位/38社平均勤続
8.0年
鉄鋼内 37位/38社女性管理職
10.0%
鉄鋼内 2位/32社男性育休
20.0%
鉄鋼内 31位/32社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)イボキン【5699】：決算情報

